



令和6年9月24日
中部地方整備局
中日本高速道路(株)名古屋支社

「つながる中部42.6」 新たな道路ネットワーク誕生に向けたPR活動を始動

中部地方整備局では、令和6年度に総延長42.6kmの道路の開通を予定しています。今後、「つながる中部42.6」と銘打ち、各事業の整備効果や開通に向けての進捗状況などを積極的にPRしていきます。

特設サイト：https://www.cbr.mlit.go.jp/road/tsunagaru_chubu/index.html

1. 開通予定区間 供用予定総延長：42.6km

- | | |
|----------------------------|--------|
| ①東海環状自動車道（山県IC～大野神戸IC） | 18.5km |
| 東海環状自動車道（いなべIC～大安IC） | 6.6km |
| ②蒲郡バイパス（豊川為当IC～蒲郡IC） | 9.1km |
| ③北勢バイパス（(市)日永八郷線～国道477号BP） | 4.1km |
| ④島田金谷バイパス（旗指IC～大代IC） | 4.3km |



2. 特設サイト

- 各事業の紹介をご覧頂ける特設サイトを開設しました。

URL：https://www.cbr.mlit.go.jp/road/tsunagaru_chubu/index.html

3. ロゴ

- 42.6kmの開通により中部の道路ネットワークが拡充し、人、モノ、情報、地域の連携につながるイメージを表現



4. 今後のPR活動（予定）

- 現場進捗等の動画発信
- 報道関係者向けの現場見学会等

※具体的な内容については、別途お知らせします。

5. PR活動開始時期 令和6年秋より順次開始

6. 資料 別紙1

7. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、飯田市記者クラブ 三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ

6. 問合せ先 道路部 道路計画課 課長 しばた やすはる 柴田 康晴 電話：052-953-8168

2050年、世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステムの実現を目指す

World-class Infrastructure with 3S(Smart, Safe, Sustainable) Empowered NETWORK



令和6年度新たに生まれる中部地方整備局管内の道路ネットワーク

つながる中部 42.6



国道475号 東海環状自動車道

(山県IC～大野神戸IC)

R6年度 **18.5km** 開通予定

(本巣IC～大野神戸ICでは、橋梁工事で遅れが生じたため、開通が最大で半年程度遅れる可能性)

事業者: 国土交通省 岐阜国道事務所
NEXCO中日本 名古屋支社



(いなべIC～大安IC)

R6年度 **6.6km** 開通予定

事業者: 国土交通省 北勢国道事務所
NEXCO中日本 名古屋支社

国道1号 北勢バイパス

((市)日永八郷線～国道477号BP)

R6年度 **4.1km** 開通予定

事業者: 国土交通省 北勢国道事務所



国道23号 蒲郡バイパス

(豊川為当IC～蒲郡IC)

R6年度 **9.1km** 開通予定

事業者: 国土交通省 名四国道事務所



国道1号 島田金谷バイパス

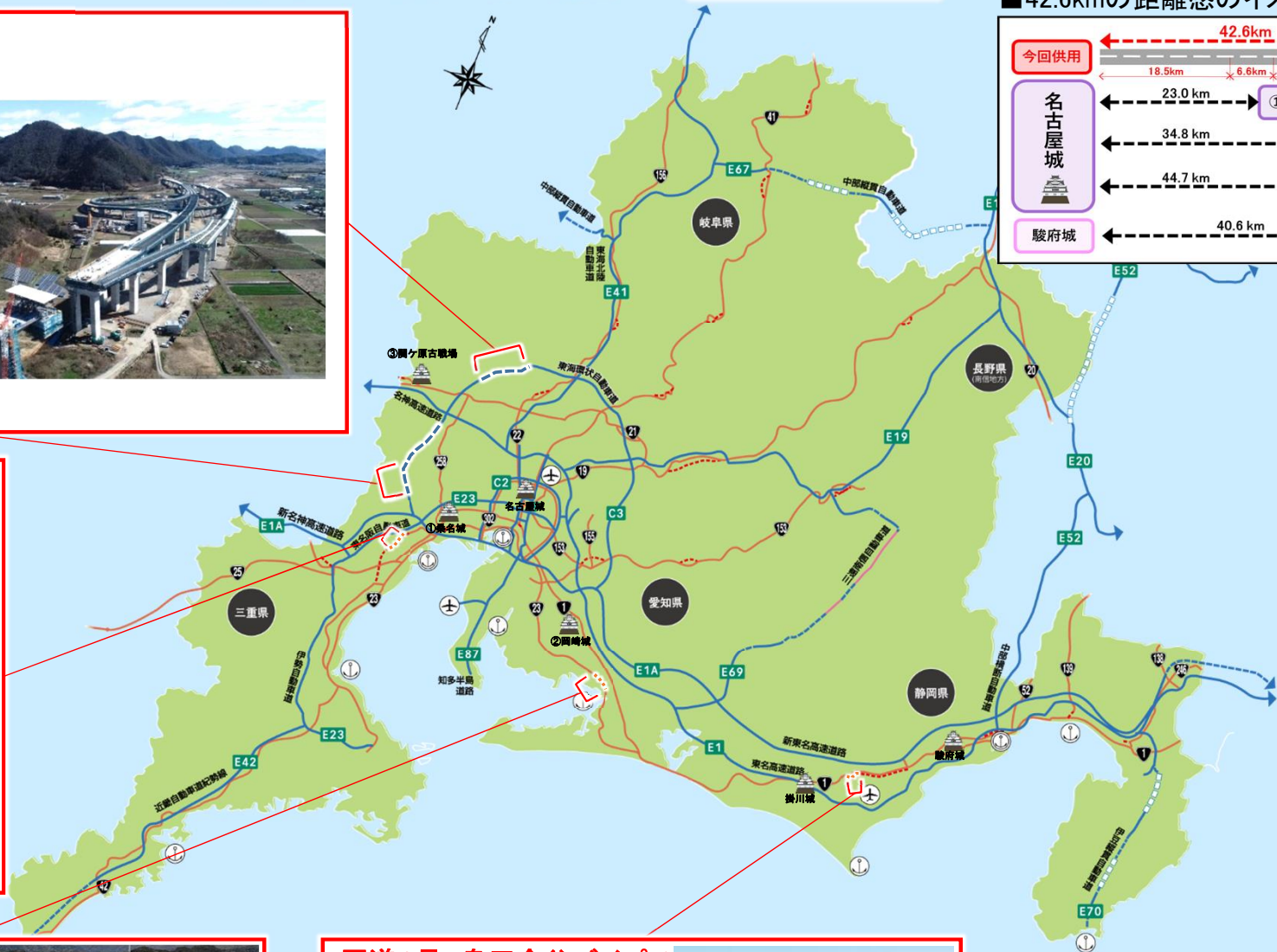
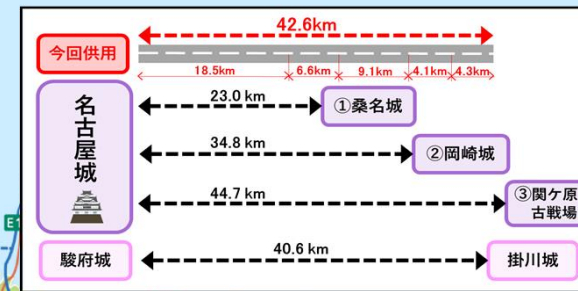
(旗指IC～大代IC)

R6年度 **4.3km** 開通予定

事業者: 国土交通省 浜松河川国道事務所



■42.6kmの距離感のイメージ



凡例

- 高規格道路(開通済)
- 高規格道路(事業中)
- 高規格道路(予定路線)
- 国道(直轄管理)(開通済)
- 国道(直轄管理)(事業中)

